

第415号 (第40期、第7号)
2022年12月24日発行
光が丘ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町三丁目
32-1-603
発行責任者 田中 奨

ゆり北

【今号の主な記事】

- ・ 新年の会長挨拶 (1面)
- ・ 団地内一斉清掃の報告 (2面)
- ・ 署名・カンパの報告 (2面)
- ・ 団地内でのマナーについて (2面)



謹 賀 新 年 ～すばらしい1年となりますように～



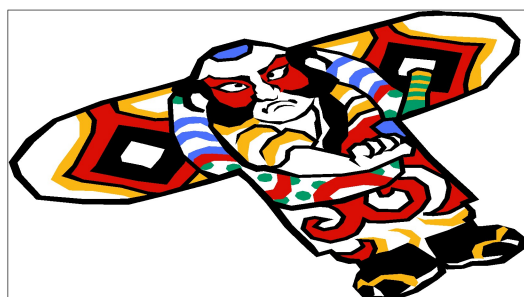
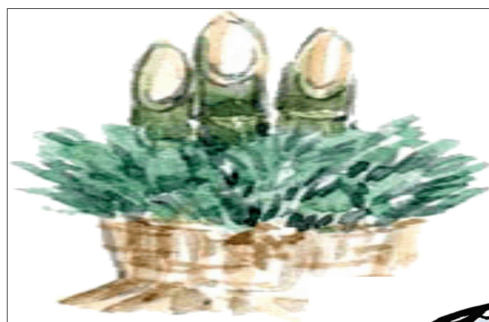
謹んで新春のお慶びを申し上げます。年頭にあたり一言、ご挨拶を申し上げます。

昨年中はコロナウイルス禍による社会全体および自治会活動の停滞にも関わらず、皆様の御理解・御協力のおかげで8月の夏祭り、11月の文化展、11月の防災訓練、5月11月のクリーン作戦など自治会の主要な行事を制限はありながらではありますが実施できました。ありがとうございます。

只今、自治会としまして安心安全なまちづくりの一環として、東京都、板橋区の補助制度を利用してライフライン停止時の電源確保を考えています。災害時の情報収集の心配がなくなることが期待できます。また自治会のホームページ開設も着々と準備を進めていますので期待してください。

最後になりますが、これからも新型コロナウイルスの影響で大変な1年になるかと思いますが共にこの難局を乗り越えて、新しき1年を過ごすて頂きたいと思います。相手はウイルスです。キーワードは換気と免疫。くれぐれもご自愛の上、健やかにお過ごしください。

光が丘パークタウンゆりの木北自治会
会長 田中 奨



板橋秋のクリーン作戦・団地内一斉清掃を開催しました

去る11月27日（日）の午前10時から11時の間、団地の構内全域及び、周辺道路に於いて、板橋区主催の秋のクリーン作戦への参加行事として団地内一斉清掃行事を開催しました。

未だ枝に残る紅葉も鮮やかな快晴の下、計181世帯、220人の住民の皆様が参加されました。皆様の熟練した連携作業により落葉等の可燃ごみが220袋集められ、区に臨時収集をお願いしました。

今年度も新型コロナウイルス感染症への対策を完全には解くことができず、清掃後の懇親会は開かれませんでした。皆様には清掃作業中にも都合よく親交を深められ、清掃後にはペットボトル入りソフトドリンクを手に帰宅されました。

今後とも団地内一斉清掃への皆様の御参集を宜しく願います。

(生活環境部)



(清掃の各種風景)

「安心して住み続けられる公団住宅をめざす」署名・カンパの取り組みについての報告

賃貸棟、1、11、12、13、14号棟において、11月下旬に署名・カンパを行いました。各号棟の居住者の皆様にはご協力を頂き、ありがとうございました。

集まった署名は都市再生機構宛てが145世帯、316人、国土交通大臣宛てが144世帯、311人でした。カンパについては、147世帯、80,000円となりました。

2022年12月1日（木）、日本教育会館で全国公団住宅居住者総決起集会が開催され、居住者一人ひとりの願いを込めた要望署名は都市再生機構理事長、及び国土交通大臣に提出されました。

(住宅対策部)

団地内のマナーについて

①自転車の件

最近、ゆり北団地でも電動アシスト自転車が増えています。子供や重い荷物など載せても楽に走れて便利です。

一方で電動化の便利な機能に伴い、知らないうちにスピードが出てしまい危ない場面も増えています。団地内には、小さな子供やお年寄りもいらっしゃいます。思いやりの気持ちを持って、団地内では速度を落としてゆっくり走りましょう。

②充電式バッテリー、廃棄の件

スマホやタブレットが普及し使っている方も多いと思います。スマホなどを使っていると気になるのがバッテリー残量ですが、リチウムイオンバッテリーの登場で連続使用時間が伸びて生活に欠かせない製品になりました。

最近、リチウムイオンバッテリーが、団地内のごみ集積所に捨てられています。発火や爆発の恐れがあり、とても危険です。区ではごみとして回収してくれません。使えなくなった充電式バッテリーは購入店や専門業者に引き取ってもらって下さい。

(生活環境部)